

婦人週間とは

日本の婦人が、はじめて国会の議員を
選挙したのは、昭和21年4月10日です。
その選挙を通じて、婦人も男子とともに
政治に参加できることになりました。

その4月10日から1週間を「婦人週間」
として、婦人の地位をほんとうにたかめ
る運動を、労働省では昭和24年から毎年
行ってきました。今年は第3回目で、と
くに“社会のためにやくだつ婦人となる
こと”を目標としています。

このリーフレットの増刷、転載を希望される方は
労働省婦人少年局、又は婦人少年局地方職員室に
御連絡下さい。

1951年3月

東京都千代田区大手町一丁目
編集兼 労働省婦人少年局
発行人
東京都千代田区麹町五ノ二
印刷所 杉田屋印刷株式会社

婦人週間

社会のために
やくだつ婦人と
なりましょう



労働省婦人少年局

リーフレット No. 23

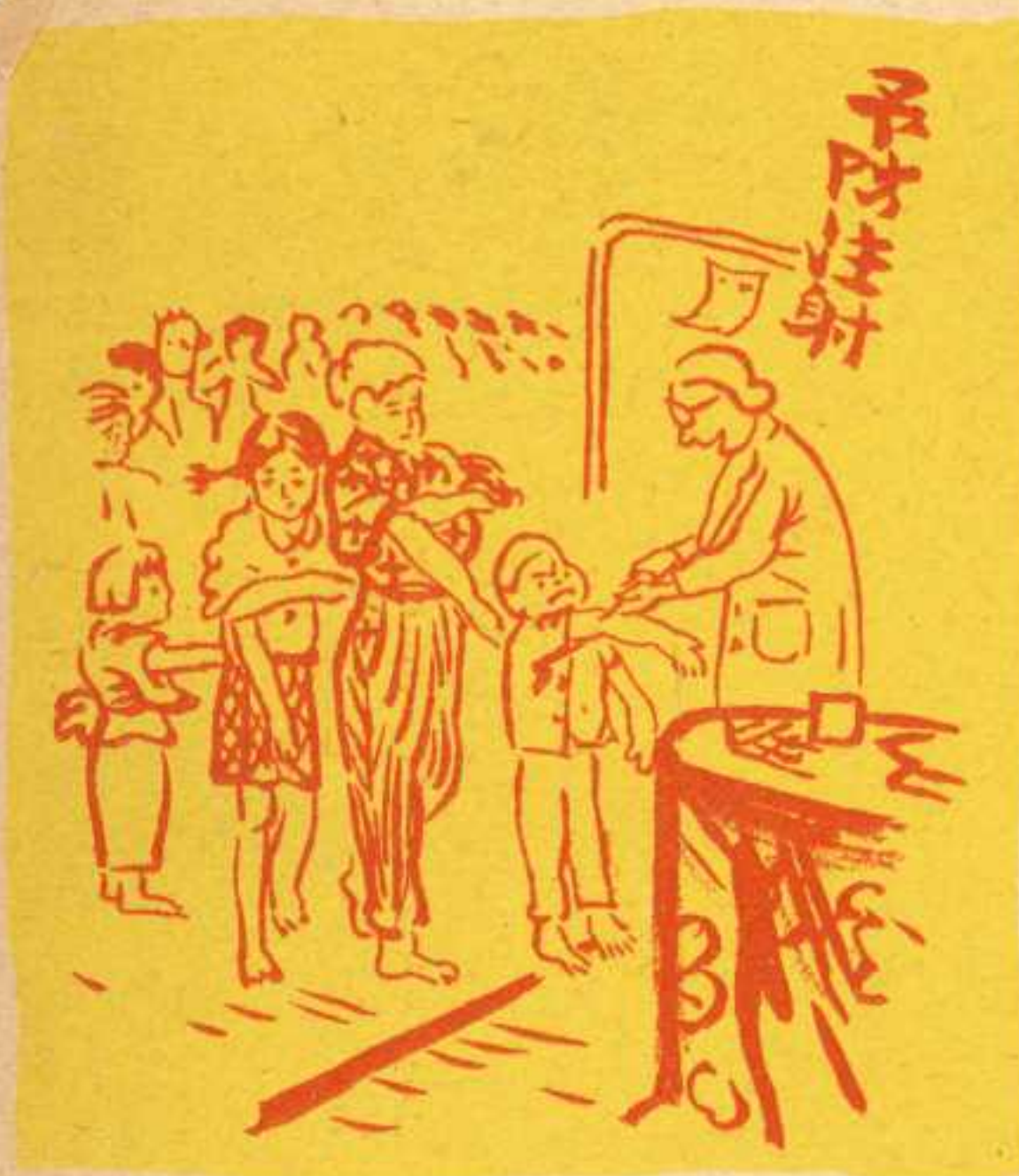
あなたの幸福よい社会から

あなたの家庭は社会につながる



よい子にしようと
いくら家庭で
つとめても、
お友だちみんなが
よい子でなければ、
それにそまつて
しまいます。

やさいや魚、
布地のねだんは、
すぐに家計に
ひびいてきます。



あなたひとりが
いくらせいけつに
していても、
まわりが
そうでなければ、
伝染病などに
かかりやすい
でしょう。

すべて、あなたの家庭生活が
社会につながっているからです。

まず あなたの村やまちから
よくしましょう

すみよい村やまちをつくりましょう

あなたの村やまちについて こんな問題を考えてみましょう



しせつはととのつていますか？
みんなて利用していますか？
こまつているこはありますか？

《教育はよく行われていますか？

- ・学校、公民館、図書館
- ・P.T.Aの活動
- ・学校給食
- ・青少年の指導、成人講座

《えいせいについてはいかがですか？

- ・保健所、診療所
- ・寄生虫、はえ、蚊、ねずみ
- ・伝染病

《生活改善はどこまですすみましたか？

- ・家政のきりもり
- ・衣食住
- ・迷信



《気分をあらたにする
レクリエーションは？

- ・演芸会、音楽会、映画会
- ・運動会
- ・公園、遊園地

《公のしせつは大丈夫ですか？

- ・道路、橋、街燈
- ・水道、下水、汚物の処理
- ・消防、けいさつ

《おつきあいはきもちよくいつていますか？

- ・近所
- ・友人
- ・親類
- ・家族の間

すみよい村やまちを なにも

◎ ひとりひとりがよい社会人になる

- ・他人の生活におせつかいしない
- ・ひとにめいわくをかけない
- ・正しいはんだんと勇氣
- ・きびきびしごとをかたづける



◎ 力を合わせて
積極的な
しごとをする

- ・できることは
自分たちの手で
- ・団体活動に加わる
- ・よい世論をつくる

つくるために したらよいでしょう

◎ よい政治が行われるようにする



- (1) 正しい選挙をする
- ・候補者の経歴、人物についてしらべ、意見をよくきく
 - ・政党の政策を十分に知る

(2) 村やまちの議会にはたらきかける

- ・みんなの意見を反映させる
- ・みんなのせつじつな問題がとりあげられるようにする

(3) みんなでみまもる

- ・予算のつかいかた
- ・役場、町会、その他の公のしごと

(4) できれば

- ・立候補して、村会や町会の議員となる
- ・いろいろな委員をひきうける

社会のためにやくだつ婦人となりましょう

